

現代社会のキーワードに沿って収載

青少年問題の本全情報

2002-2007

日外アソシエーツ 編

A5・810頁 定価(本体26,000円+税) ISBN978-4-8169-2071-4 2007年10月刊行

■2002年7月～2007年6月に刊行された青少年問題に関する図書7,845点を主題ごとに一覧できる図書目録です。教育・社会の一般書・専門書からルポルタージュ・エッセイまで、幅広い分野の関連図書を収録。

■『青少年問題の本全情報45/97』、『同1997-2002』に続く最新版。

■「著者名索引」「事項名索引」付き。

【内容見本】

◆◆少年法改正

◇「改正」少年法を検証する 事件とケースから読み解く
葛野尋之編 日本評論社 2004.10 269p 21cm
2400円 ①4-535-51416-X ㊤327.8

【内容】 厳罰化のサイクルと「改正」少年法の検証；第1部 ケース・スタディ「改正」少年法（弁護士実態調査の総括；東京検察官関与・逆送事件；久留米検察官関与事件 ほか）；第2部 「改正」少年法の理論的検討（いわゆる「原則」逆送事件について；社会調査と「原則」逆送；少年審判における検察官関与システム ほか）；第3部 「改正」少年法の課題と少年法の未来（改正少年法を検証する—少年法の未来と市民、被害者；犯罪心理鑑定の意義と少年法の未来；対談・少年法の課題と未来の少年司法像）；資料編 [6521]

◇少年法改正の争点 司法福祉と児童福祉の課題は何か 若穂井透著 現代人文社 大学図書〔発売〕
2006.2 217p 21cm 2500円 ①4-87798-280-9
㊤327.8

【内容】 第1部 少年法再改正の審議経過と争点—法制審議会少年法部会の議論をふり返って（少年法改正の経過と第1部の趣旨；法制審議会少年法部会の審議経過と争点；おわりに—少年法の5年後見直しを見据えつつ）；第2部 少年法改正の争点と課題—法制審議会少年法部会の議論をふり返って（少年法部会の審議経過と第2部の趣旨；法制審議会少年法部会の経過；おわりに—迫る少年法改正） [6522]

◇少年法研究 2 少年法改正の検討 齊藤豊治著
成文堂 2006.10 325p 22cm 6500円
①4-7923-1738-X ㊤327.8 [6523]

【テーマ例】

- ボランティア 子どもの権利条約 反戦運動・平和運動 青少年白書
- 就職 インターンシップ フリーター ニート
- 教育改革 教育基本法 週5日制 生きる力・心の教育 いじめ
不登校 保健室登校 学歴社会 進路 キャリア教育 特別支援教育
- 親子関係 児童虐待 思春期危機 ひきこもり 摂食障害
- 若者文化 サブカルチャー 言葉 ファッション
- 青少年犯罪 薬物乱用 少年法改正 少年教護・更生保護 性被害…etc.

1997年7月～2002年6月に刊行された7,157点

青少年問題の本全情報 1997-2002

定価(本体26,000円+税) A5・640頁 ISBN978-4-8169-1737-0 2002.10刊

1945～1997年に刊行された10,469点

青少年問題の本全情報 45/97

定価(本体16,800円+税) A5・790頁 ISBN978-4-8169-1471-3 1998.1刊

既刊

2019.3

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

青少年問題の本全情報 2002-2007

定価(本体26,000円+税) ISBN978-4-8169-2071-4

冊

注文書

■お名前



9784816920714